

初級編 (I) * 3月23日 (土) 10:00~19:00 東京開催

初級編 (II) * 4月27日 (土) 10:00~19:00 東京開催

大木 舛田さん(共鳴磁場) 2023年10月号参照)がプロのカウンセラーを目指して行く中で、いろんなものに疑問を持つたり、またこれが参考になったよというものを記事にすることによって、HADOアストレアと数霊システムを使っている人に「こういうこともあるのか」というような気づきに繋がるものが結構あるのではないかと思うのです。ゼロからプロの波動カウンセラーを目指すスタートとしてですね。その辺のヒントを、皆様と共有出来たらという思いから提案させて頂きました。

HADO KAIZENプログラムの講座の初級編はIとIIに分かれています。Iは「病の正体は何か?」ということの講義です。大きなテーマを持って、西洋医学的な考え、対症療法です。すなわち皮膚に湿疹が出たら、湿疹が出た皮膚だけを西洋医学では症状を診ていくのですけれども、波動では「その症状の原因はどこにあるのか」というような

大木 実際にそのような測定データが出て、それをどのように改善するか、ということですね。これは、実際にHADOアストレアを使わないと体験出来ないことですね。当初、私が舛田さんを測定したことで今でも覚えてるのは、マインナ感情がほとんど無くて、綺麗な心と、仏門での経験が大きいと思えました。臨済宗は、悟りを得

大木 実際にそのような測定データが出て、それをどのように改善するか、ということですね。これは、実際にHADOアストレアを使わないと体験出来ないことですね。当初、私が舛田さんを測定したことで今でも覚えてるのは、マインナ感情がほとんど無くて、綺麗な心と、仏門での経験が大きいと思えました。臨済宗は、悟りを得

大木 今の職場ですか(笑)。 舛田 今の職場でしたか(笑)。 大木 今の職場でしたか(笑)。

大木 そうでしたね。前の職場で仕事中に音楽かけて女性から注意された出来事を話されましたよね。

舛田 そうですね。やっぱり一般社会に戻ってきて気づいたことは、初めの頃は、仏門にいたときの先輩という上司の感情だっという思われるものが波動測定では出てきました。まずそれを綺麗にしていきました。今は違う仕事をしています。その職場のことで色々なことも出てきたりしました。一時期、6月ぐらいだったと思うのですが、膝と腰が悪かったのです。それで一旦会社を辞めて、違う会社を働くことにしました。

大木 出てきたマインナ感情がビジネスパートナーでした。その他にも、個人レッスンということでも、ほぼ定期的に月一回、勉強されています。それで、KAIZENプログラムを構築して行って、波動修正の優先順位を探していくことになりました。KAIZENの手法は、1つ2つではなくて10通りも20通りもあるのです。波動修正の順番を入れ替えたら何万通りにもなるかもしれません。1回のKAIZENではなくて、2回目に繋がるKAIZENというよう流れを掴むことも重要です。私が見た限り、最近だいが上達されていると思うのですが、その辺どうでしょうか。

舛田 そうですね。個人レッスンを受けて感じたのは、マンツーマンでのレッスンだとHADO KAIZEN講座だけだと、理解不足だったことが直接聞くことが出来るので、理解と共に波動測定技術が進歩していると肌で感じま

そのとき、まさに女性からの恨み波動が出てるって、びっくりしましたよね。 舛田 はい、驚きました!

シリーズ◆最新テクノロジーが生んだ「MMXX」のすべて!

vol. 119

MMXX 未来型の波動カウンセリング

Hado Astrea Database Operation

HADO ASTREA MMXX

MMXX+KS03 = 新時代の「HADO KAIZEN」が始まった!

文◎(同)IHMスマイル 大木義昭 Text by Yoshiaki Oki

MMXX発売開始

今月号より連載がMMXXからMMXXに変更されます。今後とも宜しくお願いします。

本年2月25日に開催されたIHMスマイル10周年記念イベントで波動アストレアMMXXの発表がありました。販売開始と同時に、現行のMMXオーナーの皆様にもMMXXへのバージョンアップの申込開始が始まりました。※別欄参照

HADO KAIZENプログラムの進化を辿ると、アストレア+数霊セラピーシステム01から始まり、HADOアストレアMMX+数霊システムIIへと大きく進化を遂げた後、HADOアストレアMMX+数霊システムIIIへと進化、そして今回の最新バージョンとなるアストレアMMX+数霊システムIIIとなりました。

これにより、未来へ向けた新しい波動カウンセリングへと進化することになります。進化の基本となるものは波動

測定の正確性です。オペレーターにより、測定結果が異なっているはいけません。オートマチック測定による測定結果の正確性と共に、データを読み解くオペレーターの知性・感性等の正確性も重要です。正しい測定結果が出ていても、オペレーターが気付かなかつたり、見逃したりしては改善効果には結びつかないからです。

HADO KAIZEN プログラム プロサロン編

HADOアストレアMMXXの発売に合わせて、未来型の波動カウンセリング講座がスタートします。

HADOアストレアMMXXのエネルギー測定から、波動情報水を作成することを基本として、不思議な物質である「水の特性」をプラスして改善確率を大幅に上げるプログラムです。

6月よりHADOアストレアMMXXオーナー向けにスタートします。※日程は4月上旬にお知らせします。



HADOアストレアMMXX

販売価格 / 2,200,000円(税別) サービス品:測定用ノートパソコン、写真測定用スタンド、ワイヤレスマウス、転写用波動水、HADO KAIZEN講座参加資格(2回)

MMXXバージョンアップ価格

- *HADOアストレア プラスからバージョンアップ / 250,000円(税別) 測定用ノートパソコン付属、HADO KAIZEN講座(プロサロン編)参加資格
*HADOアストレアMMXIからバージョンアップ / 150,000円(税別) 測定用ノートパソコン付属、HADO KAIZEN講座(プロサロン編)参加資格

問い合わせ・詳細は、(同) IHMスマイルまで TEL:03-3863-0211 https://ihmsmile.com



HADOカウンセリングによる測定で導かれたエネルギー改善に必要なパーソナル情報を数霊システムⅢで波動水として情報転写するお時間に、

惑星音叉やクリスタルによるヒーリングセラピーを提供させていただきます。音叉やクリスタルのセラピーは波動の五原則「共鳴、純粋性、形、相似象、陰陽論」のすべてを活用し

たものです。何よりも理屈抜きで周波数(波動)の世界を実際の体感として、ごく短時間でも深く味わえ体感出来るのが高評を頂いているようです。

この療法を学んだきっかけは、たまたま生まれて初めて受けたヒーリングセッションが惑星音叉とクリスタルを取り入れた療法であり、その振動の響きと心地よい安らぎに満ちた体感への感動は、今なお、鮮烈に思い出すことが出来ます。これは、人本来の自然の状態を思い出すためのリマインド。水も石も森も木もスピリットに満ち溢れ交流し元気だった頃の地球の記憶(縄文時代の頃?)を思い出す感覚なのかなと思います。

IHMスマイルサロン紹介 音叉ヒーリング

IHMスマイルサロンでは、HADOアストラ体験の他、各種ヒーリングが受けられます。今回は、波動カウンセリングを担当している、印田耀(いんた てる)さんから音叉を用いたサウンドヒーリングについてお伝えいたします。

エドガー・ケイシーが「未来の医療は音である」と言われたように「音」は、遥か古代にはピタゴラスやプラトンを始めとする有史の哲学者や数学者、天文学者、そして医師たちによって、空高く天に瞬く星々の観智とともに研究対象とされてきました。

に安定して供給出来るため楽器の調律や、一部、検査などで医療用としても使用されています。周波数(波動)を安定した振動(音)として伝えるその独特な形状は、地球上で唯一無二のもので、一体いつ誰が、なぜ発明したものなのか?は、多く謎に包まれています。

よく温泉に入った後のような爽快感と言われることが多くあります。また、施術後、疲労が抜けた、目がはつきり開いた、お肌がきれいになった、よく眠れるようになった、体が軽く感じられた、などのお声を頂戴します。



ファムKが出ましたね。HADOアストラではデータとして出るので、解からなければインターネットで検索して調べていきます。すると、人工甘味料と解かります。波動カウンセラーとしては「甘いものは好きですか?」というような質問をクライアント様に

HADO KAIZENの4つの窓の手法の中で得られたエタロという数値。共鳴・非共鳴の数値。そして測定部位が出ますので、ここをセットで考えてみるということ。実際症状が出てるところにアセスルフアムKというのがもし出たとしたら、食べ物や飲み物であってもそのアレルゲンの波動が影響していると捉えるのです。それで毒素KAIZENプログラムを組んでそれでいいかという良いとなるわけです。止めないうちはまた出ますからね。実際に見えない世界の波動と見える世界。

仏門の世界も目に見えない世界だと思ってしまうが、そのことについて、舛田さんのお考えはどうですか?

す。また、大木さんがよくお話しされるドライブルート。つまり波動測定をする上での目的。どのルートを辿り、どのように改善していくのかです。そのドライブルートを決めることの大切さも学びました。

私達はドクターでもないし、学者でもないの、どうするかという、素直にHADOアストラのデータを信じて、KAIZENプログラムを組むのです。実はとても簡単なことなのです。それを結構難しく考えてしまう方が多いのです。測定で分からないことがあつたらインターネットで検索もせずにスルーしてしまうと改善ポイントを見逃すかもしれません。

これは波動改善講座の初級のIIになるのですが「量子力学とはなにか?」を学びます。光の正体を科学する物理学者の考え方、思考法というのを参考にしていきます。光は、粒子性なのか波動性なのか。二者択一と日本人はつい考えやすいです。白黒とかです。ところがHADO KAIZEN講座の中では2つだけではない。両方のときもある、さらには1つだったり、どちらでもないこともあるのです。また、肉体を持たないときの人間、要は浮遊霊とか、そこまで考えないと波動の世界って

初級編のテキストでいただいた先輩オペレーターの霊の研究。ものすごい数です。浮遊霊や地縛霊について研究されておられます。それを波動として捉えたのってすごいなと思います。これはもうプロとしてやっていく上で避けては通れない道なので、それを学んでいくところです。(次号に続く)